

工事店様用

2MPMC 全量買取向け エコめがね モバイルパックマルチコネクト

<パワコン接続タイプ> [太陽光発電 遠隔モニタリングサービス]

パワーコンディショナ-SV センサ間 通信ケーブル加エマニュアル SMA 製 パワーコンディショナ用 Ver1.4

SV センサ設定ツール 設定内容			
<pcs メーカ=""> SMA(S</pcs>	メーカ> SMA(Speedwire/Webconnect)		
<pcs 型式=""> 「SUNN</pcs>	<pcs 型式=""> 「SUNNY BOY/SUNNY TRIPOWER」</pcs>		
対象型式:	SUNNY TRIPOWER		
SUNNY BOY	10000TLEE-JP		
3500TL-JP/4500TL-JP/5400TL-JP	24500TL-JP/25000TL-JP-30		
5.5-JP	50-JP-40		

く注意>

本マニュアルは、Speedwire/Webconnect データモジュールが実装されたパワーコンディショナ でのご利用を前提としております。モジュールが標準装備されていないパワーコンディショナについ ては、Speedwire/Webconnect データモジュールを入手の上、設置説明書に従って取り付けを行 ってください。

注意事項

パワーコンディショナ、及び Speedwire/Webconnect についての詳細な施工・設定手順は、パワ ーコンディショナ、及び Speedwire/Webconnect 付属のメーカ取扱説明書、設置説明書に従って ください。なお、改訂などによりメーカ取扱説明書、設置説明書の内容に変更が生じた場合など、 本マニュアルの内容と異なる場合は、メーカ側の内容に従って施工してください。 誤った方法で施工・設定を行った場合に、モバイルパック、パワーコンディショナ及び周辺機器の 故障や異常が生じましても、当社はいっさいの責任を負いかねます。

1.目的

エコめがねモバイルパックマルチコネクト(以下 モバイルパックMC)をご利用いただくにあたって、施工・設定いただく手順を記載しています。

モバイルパックMCは、利用する通信回線が3Gか4Gかにより手順が異なります。
 以下の通りそれぞれ区別して記載しますので、該当の商品の手順をご参照ください。
 3G 3Gルータ搭載型。商品型式*ZMPMCDのもの。
 3G 4G通信機能付きSVセンサ搭載型。
 商品型式 ZMPMCE以降のもの。
 ※商品型式 ZMPMCE の SV センサは通信機能を有しているため、ボックス内にルータは搭載されていません。
 3G 2000
 4G 2000
 3G 2000
 3G 2000
 3G 2000
 3G 2000
 3G 2000
 4G 2000</

2.システム構成

以下に、パワーコンディショナのシステム構成例を記載します。

※パワーコンディショナについては、Speedwire/Webconnect が実装されている前提で記載して おります。

※パワーコンディショナの型式によって接続可能台数が異なります。詳しくは弊社 HP をご確認く ださい。

https://www.eco-megane.jp/mc_pcs/

●SUNNY BOY 5400TL-JP 9 台接続時 構成例



3.PCS-SV センサ間通信ケーブルの用意

3-1.準備部材

● 部材 (PCS – SV センサ間通信ケーブル用)

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールドネットワークケーブル [※]	シールド付き、 カテゴリ 5 以上 (カテゴリ 7 は不可)、 ストレート	1本

●設定作業用 PC

設定作業用に LAN ポート付きのノート PC が 1 台必要になります。

また、SMA の WEB サイトからソフトウェア「SUNNY EXPLORER」を入手し、事前に設定作 業用 PC にインストールしてください。

く参考>

パワーコンディショナ間通信ケーブルの部材について

パワーコンディショナ間の通信ケーブルとして必要な部材については以下に記載します。 パワーコンディショナ、及び Speedwire/Webconnect 付属のメーカ取扱説明書、設置説明書等 もご確認ください。

部材名	サイズ・規格	数量
屋外用シールドネットワークケーブル [※]	シールド付き、 カテゴリ 5 以上 (カテゴリ 7 は不可)、 ストレート	(PCS 台数)本

※パワーコンディショナメーカの推奨ケーブルとして、SMA COMCAB-OUT(屋外用)があります。 詳しくは、メーカの取扱説明書、設置説明書、技術資料をご参照ください。

4.パワーコンディショナの設定

設定作業用 PC を使用して、以下の項目を設定します。

- ・ユニットID
- ・TCP サーバの設定
- ・Speedwire のネットワーク設定

●設定手順

- 1. パワーコンディショナが始動していることを確認する。
- 設定作業用 PC と設定対象であるパワーコンディショナの Speedwire/Webconnect データ モジュールをネットワークケーブルで接続する。その際、必ず作業用 PC と設定対象のデー タモジュールが1対1で接続された状態にする。
- 3. 設定作業用 PC にて、「SUNNY EXPLORER」を起動する。
- 4. 「新規の太陽光発電システムを作成」を選択した状態で、「次へ」を押す。
- 5. 通信方式にて、「Speedwire」を選択し、「次へ」を押す。
- 6. ユーザグループにて「施工者」を選択し、パスワードを入力後、「次へ」を押す。 ※初期状態では、施工者のパスワードは「1111」で設定されています。
- 7. 対象のパワーコンディショナのアイコンをクリックする。
- 8. 「設定」タブ→「外部通信」項目を選択し、「編集画面」ボタンを押す。
- ユニット ID を設定する。
 ※3~11の範囲で、パワーコンディショナ毎に重複しないように設定する。
- 10. TCP サーバを「はい」に設定し、保存する。

(次ページへ続く)

4.パワーコンディショナの設定(つづき)

- 11. 「プラント通信」の項目を選択後、各項目を以下で設定し、保存ボタンを押す。
 - ・設定項目:ZMPMCDの場合 3G

自動構成がオン: いいえ DNS サーバの IP: 192.168.1.1 ゲートウェイの IP: 192.168.1.1 IP アドレス: 192.168.1.21 ~ 192.168.1.29の範囲で設定 [例] ユニット ID が 3 の場合、192.168.1.23、 ユニット ID が 4 の場合、192.168.1.24、 ... ユニット ID が 10 の場合、192.168.1.30 ユニット ID が 11 の場合、192.168.1.31 サブネットマスク: 255.255.255.0

・設定項目:ZMPMCE以降の場合 4G

自動構成がオン:	いいえ
DNS サーバの IP :	192.168.1.101
ゲートウェイの IP :	192.168.1.101
IP アドレス:	192.168.1.21 ~ 192.168.1.29 の範囲で設定 [例]
	ユニット ID が 3 の場合、192.168.1.23、
	ユニット ID が 4 の場合、192.168.1.24、
	フーット ひが 10 の提合 102 168 1 30
	ユニット ID か 11 の場合、192.168.1.31
サブネットマスク:	255.255.255.0

₹4PV5/27-6 5		4004		
Sunny Explorer	マイPVシステム 5 » SN: 1911010469			
	> 📑 #6			
EN: 1911010469	· 🛱 ##			
SN: 1911010477				
	T ACM			
	· T ARTRIA			
	- 👌 752F0380			
	~ Eluetooth			
	Bluetoothの最大通信電力	16 dBm		
	~ Speedwire			
	自動構成がオン	12LV		
	DNS T - M - OBP	0.0.0.0		
	ゲートウェイのP	0.0.0.0		
	IPTF LA	192.168.0.170		
	サフネ・ナマスク	255,255,255,0		

12. 各パワーコンディショナに対して設定手順 1~11 を繰り返し、すべてのパワーコンディショナの設定を完了する。

5.ケーブルの取付け方法

<注意>

機器が運転停止している状態、すべての入力スイッチやブレーカが「OFF」になっている状態で作 業を開始してください。

項目 3-1 で準備したケーブルで、モバイルパックMCとパワーコンディショナの Speedwire/Webconnect データモジュール間を接続してください。また、パワーコンディショナ 間についても Speedwire/Webconnect データモジュール間を準備したケーブルで接続してくだ さい。

モバイルパック MC 内の接続ポートは下表の通りです。

No.	モバイルパック MC 種別	商品型式*	接続機器	ポート名
1	3G 3Gルータ搭載型	ZMPMCD	3G ルータ	LAN 2(空きポート)
2	4G 通信機能付き SV センサ搭載型	ZMPMCE 以降	SV センサ	LAN A(空きポート)

※ 商品型式は、商品外装箱に記載されています。

商品型式 ZMPMCE の SV センサは通信機能を有しているため、ボックス内にルータは搭載されていません。

3G ルータ搭載型のモバイルパック MC をご利用の場合は、必ず 3G ルータの LAN ポート とパワーコンディショナの Speedwire/Webconnect データモジュールを接続してくだ さい。

SV センサと 3G ルータをつないでいる LAN ケーブルは抜かないでください。

●接続イメージ図

・3G ルータの LAN ポートに LAN ケーブルをつなぐ場合(ZMPMCD) 3G



パワーコンディショナの Speedwire/Webconnect データモジュールへ



5.ケーブルの取付け方法(つづき)

●ケーブル取付け全体図

(通信ケーブルは電力線と離して敷設することをお勧めします)

・3G ルータ搭載型モバイルパック MC(ZMPMCD) 3G

、SV センサと 3G ルータをつないでいる LAN ケーブルは抜かないでください。



・通信機能付き SV センサ搭載型モバイルパック MC(ZMPMCE 以降) 4G



#